

環境県民フォーラムだよ！

VOL. 44 2019年10月1日 発行

平成31年度奈良県環境県民フォーラム総会を開催しました！
奈良県環境総合計画（2016-2020）を協働で推進していきます！



<第1部 総会>

4月23日に奈良県文化会館において、平成31年度総会を開催しました。代表委員の大石氏より、フォーラムの更なる発展に向け、会員相互がより一層連携・協働しながら、今年度についても事業計画を着実に推進していく旨挨拶がありました。続いて、奈良県環境政策課長 西井様よりご挨拶、いただきました。本総会には、学識経験者や団体等、計31名が出席しました。



大石代表（左）及び環境政策課 西井課長（右）による挨拶

● 平成30年度事業報告・平成31年度事業計画について

平成30年度事業報告として、全体事業・分科会事業の実績報告及び収支決算と会計監査の報告があり、承認されました。次に、10人委員会委員の選任が行なわれるとともに、平成31年度事業計画及び予算案について審議を行い、満場一致で承認されました。各分科会の取り組みは下記のとおりです。

○各分科会の取組

<エネルギー分科会>

植樹バスツアーやエコクッキング教室の開催、エネルギー講演会の開催 など

<エコライフ分科会>

河川浄化への啓発活動、地域が育む川づくり、エコ見学会の開催 など

<自然環境分科会>

自然体験教室や自然環境セミナーの開催、菜の花プロジェクトの推進 など

<資源活用分科会>

資源循環の促進を図る学習会・見学会の開催、関係機関との連携による3Rの推進 など

● 寄付金授与及び感謝状贈呈式

イオンリテール株式会社様及び市民生活協同組合ならコープ様から環境県民フォーラムへ寄付をいただきました。大石代表委員からイオンスタイル奈良の桐山誠夫様、ならコープ理事長の中野素子様へ感謝状が贈呈されました。



イオンリテール株式会社様



市民生活協同組合ならコープ様

<第2部 フォーラム交流会>

総会に引き続き、交流会を開催しました。今年度は、京都市ごみ減量推進会議事務局 堀孝弘様より、「海ごみ問題とつながる私たちの暮らしマイクログラスチック」について約1時間にわたりご講演をいただきました。海ごみの現状から、関西広域連合の調査をご紹介いただき、それを受けて私たちの暮らしからプラスチックごみの削減が急務であることから、京都市ごみ減量推進会議の取り組みの一例として、リーフ茶の普及についてご説明いただきました。



（事務局）

講演会の様子

エネルギー分科会 ～エネルギーセミナーの開催～

エネルギー分科会主催の「エコクッキング教室」を西部公民館調理室にて1月16日（水）に開催し、18名の方に参加いただきました。教室ではCO₂削減を目的に、環境を考えた暮らし方のエコ講座と、鍋帽子®を使ったエコクッキングの実習を行いました。エコ講座では「プラスチックごみ調べから私たちにできること」をテーマに、プラスチックごみの現状、奈良友の会で実施したプラスチックごみ調べ、ラップ・ポリ袋・レジ袋を減らすためにしている工夫など、「ごみを減らす4つのR※」について説明しました。講座の最後に、「家庭でできることは小さいことだけれども、たくさんの人が取り組むことで大きな効果が発揮される。自分では当たり前と意識していないことも、お互い工夫を聞き合うとまだまだできることがあるので、これからも声を掛け合って気をつけていきたい。」と話す、多くの参加者から拍手が起こりました。

その後、エコクッキングで使用する鍋帽子®の効用（ガスや電気の使用時間が減らせ、時間も経済も節約できること）や簡単な使い方、調理実習を実施しました。献立は、ご飯、鶏のウィングスティックのオレンジ煮、洋風茶わん蒸し、簡単ポテトサラダ、リンゴのコンポートで、手際よく和気あいあいと取り組んでいました。参加者からは「エコ講座、エコクッキング教室のどちらも大変良かった」との声をいただきました。（奈良友の会 村下加代子）



エコクッキング教室の様子

- ※1 リフューズ (Refuse) 「断る」
- 2 リデュース (Reduce) 「減らす」
- 3 リユース (Reuse) (形を変えずに) 「再利用」
- 4 リサイクル (Recycle) 「再資源化」

エコライフ分科会 ～「大和川のきれい化」に向け啓発活動を実施～

エコライフ分科会では、大和川の支流を含め、環境基準のBOD値（5mg/L）を達成することを目標に普及、啓発活動を実施しています。啓発活動の取り組みとして、昨年の奈良市都祁小学校での環境学習に続いて、今回は五條市の野原小学校での環境学習を行いました。環境学習には、分科会のメンバーである県清掃事業有志会のメンバーと浄化槽メーカーの協力も得て、浄化槽の模型や実物大の合併浄化槽、清掃車等を持ち込み、微生物による汚染物質の分解の原理や、ペットボトルにトイレットペーパーとティッシュペーパーをそれぞれ入れどちらがよく溶けるかの実験や、水に関するクイズなどを織り交ぜ、約1時間半子供たちも楽しみながら学習することができました。

また、奈良県では、「きれいに暮らす奈良県スタイル」行動計画（平成28年12月6日）の「大和川のきれい化」推進事業として、大和川重点対策支川部会が、高田川・土庫川・葛城川流域に加えて、今年度は三代川、岡崎川流域についても、奈良県及び関連市町村、関係団体を中心に対策部会が立ち上がりました。分科会とも連携していくために、今年度は重点支川対策部会の市町村の小学校での環境学習を計画したいと考えています。（奈良環境カウンセラー協会 橋本）



合併浄化槽のミニチュアの展示



浄化槽カットモデルを用いた説明

資源活用分科会 ～施設見学会の開催～

近年問題となっている、ごみの減量化や、プラスチックごみにおける現状や問題、企業での取り組みを学習するため、7月19日（金）に京都市伏見区にある（株）京都環境保全公社（昭和49年創立）を見学し、鍋谷社長はじめ社員の方々に説明いただきました。主な事業は、ISO14001認証取得に基づいて産業廃棄物収集運搬業および中間処理業、最終処分業をされています。「守り・創ろう 美しい街」を指針として、資源循環型社会形成の推進企業を目指してSDGs目標にもコミットメントされています。契約している事業者の廃棄物のみを受け入れ、事前確認から最終処分までの産業廃棄物処理トータルシステム、廃棄物から可能な限り有能な資源を回収し、再資源化や環境負荷の低減に寄与されています。廃プラ、紙くずなどは、発電用燃料の製造やCD用ケースなどに、発砲スチロールは再資源化のリサイクル事業、下水汚泥はガーデニング培養土として販売、医療廃棄物は焼却し埋立処分などの技術力が生かされています。正しく処理されていることへの感謝と改めて一人ひとりが生活を見直していくことの大切さと必要性を感じました。（市民生活協同組合ならコープ 稲野）



施設見学会の様子

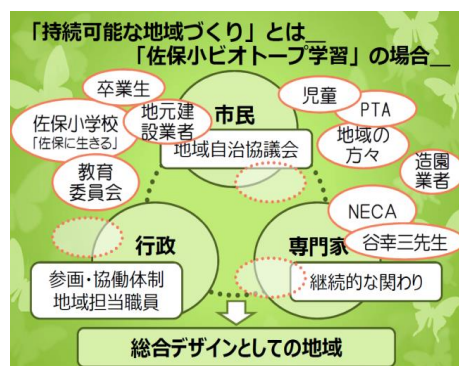
自然環境分科会 ～メンバーの活動紹介と自然体験教室の予定～

● メンバーの活動紹介

<奈良環境カウンセラー協会 市民部門 室賀 泰二>

環境カウンセラーとは、環境保全・向上に関する専門的知識や経験に基づいて市民や事業者などさまざまな主体の環境保全活動に対する助言などを行う人材として、環境省が行う審査を経て登録された環境保全活動の専門家です。環境カウンセラー協会は、市民・市民団体を対象とした環境コンサルティングを行う「市民部門」、事業者を対象とした「事業者部門」に分けて登録され、奈良県在住、または在職するカウンセラーにより構成されています。

市民部門の環境カウンセラー活動の一例として、奈良市立佐保小学校においてビオトープ学習のお手伝いをさせて頂いています。これは2011年4月から毎年5年生の総合学習の授業として行っており、今年で9年目となります。ビオトープ学習は校内に造ったビオトープ（水辺のビオトープとバタフライガーデン）において、管理・整備・観察を通して、多様な生物生息空間のあり方、豊かな生態系のあり方、そして生命の尊さを感じることでできる機会として取り組んでいます。さらには、ビオトープ学習をきっかけに佐保小周辺の、地域における自然環境保全や生命を守り育てる持続可能で豊かな地域づくりを目指しているところです。



● 自然体験教室の開催予定

「稲刈り体験」

- 日時：10月13日（日）
9：30-15：00
- 場所：明日香村稲刈集会所前
(1061番地、駐車場あり)
- 問合せ：asukamirai@gmail.com
(明日香の未来を創る会)

「春の七草を摘んで、七草粥を作って食べよう！」

- 日時：2020年1月19日（日）
10：00～15：00
- 場所：同志社大学経済学部里山キャンパス
(奈良県生駒市高山町3215付近)
- 問合せ：090-4768-8677（有山）

「やまと菜の花ねっと」

～菜の花だより～

● 自然環境セミナーのお知らせ

「さくら菜の花プロジェクト10周年祭」

日時：10月19日（土）10：00-12：00

場所：木材振興センター あるぼーる（桜井市粟殿355）

スケジュール：10:00オープニング・挨拶

10:30講演「食は生き方」（やまと薬膳 オオニシ恭子氏）

11:20天ぷら試食・地場産品販売

<問合せ：090-2380-0383（西田）>

● 各フィールドでの活動状況

天理・宇陀フィールド（活動団体：山の辺の道ファンクラブ・橘プロジェクトなど）

令和にちなんだ万葉集朗読、スケッチ大会

平成31年4月7日（日）、なら橘プロジェクトの天理市渋谷フィールドを主会場に、菜の花まつりを開催しました。宙塾と山の辺の道ファンクラブの主催で多数の方にご参加いただきました。並河天理市長や地元渋谷区長さんたちにもかけつけていただき、支援の輪が広がっています。「ナルク」の皆さんによる新しい年号「令和」にちなんだ万葉集の朗読や、絵画教室「山の辺工房」の指導によるスケッチ大会など新しい区画でもにぎわいました。令和元年6月12日には渋谷地区での菜種の脱穀作業を行いました。天理地区の収量は、ファンクラブが約60kg、橘プロジェクトが38kg、他に南桧垣営農組合が17kg、天理教旭日大教会が9kg、室生市深野のファンクラブピアが25kgでした。脱穀前の長雨などでやや予想よりも収量は落ちましたが、栽培面積は少し増えてきています。



足踏み脱穀機など手作業による脱穀の様子

奈良フィールド（活動団体：NPO法人宙塾）

園児が薬師寺に菜種油を奉納

活動場所：北永井フィールド、奈良市5幼稚園&小学校花壇、大和郡山市1幼稚園

活動報告：

4/14（日）北永井フィールドで菜の花祭りを行いました。

5/25（土）イオンチアーズクラブと脱穀・搾油体験をしました。

7/8（日）六条幼稚園が薬師寺で奉納式を行いました。

大和郡山市平和幼稚園でも脱穀・搾油体験をしました。

油は売太神社のお祭りで奉納します。

（イベントの予定）

「菜の花移植・芋ほり体験」

（焼き芋試食・焼きそばふるまいあり！）

日時：11月3日（日）10：00-12：30

場所：北永井フィールド（奈良市北永井町12-1宙塾事務所前）

問合せ：ohzorajuku@gmail.com FAX：0742-24-2258

HP ohzorajuku.com（宙塾）



桜井フィールド（活動団体：さくらい菜の花プロジェクト）

里山体験カブトムシ採集

5月31日、ナタネの収穫を行いました。収穫量は約630kg、昨年の半分ほどでした。曇り空のため、比較的過ごしやすい中での作業でしたが、午前9時から始めて終わったのは午後7時、みんなへとへとに。疲れ知らずでフル回転の年代物の脱穀機に助けられました。



7月14日、桜井市狛・岩坂のくぬぎの森で「里山体験カブトムシ採集」を行いました。前日までの雨のため足元も悪く、参加者が大幅に減るのではと心配しましたが、32名の方に参加いただきました。子どもたちはサワガニやクワガタに夢中となり、おみやげはカブトムシ。大いに盛り上がりました。



ナタネ油を原料とした石鹸「やまとコスメティック」を産官学連携で共同開発し、商品化にこぎつけました。



葛城フィールド（活動団体：エコ葛城市民ネットワーク）

4月13日（土）に葛城市屋敷山公園内（中央公民館）で「菜の花まつりアースデイinかつらぎ」を開催しました。昔遊び体験コーナーではナット駒や竹笛、会場内の催しではエコキャンドル作りやフリーマーケットなどたくさんの方に楽しんでいただけました。

また、活動発表では新庄中学校による吹奏楽やかつらぎ太鼓保存会による演奏、子どもチアダンスもあり、とても賑わいました。

また、5月中旬から6月中旬にかけて葛城市内の全小学校で環境教育の出前授業を開催しました。ナタネの刈り取り～種落とし～搾油など体験学習を通して循環型社会の大切さについて考える良い機会となりました。



～橘だより～（なら橘プロジェクト推進協議会）

大和橋を使った酒や草木染め

年号が5月1日から「令和」になりました。今回は初めて日本の古典から典拠されたという「令和」、大伴旅人が任地の太宰府で梅の宴を開いたときの万葉集の序文から採用されました。英訳すると「Beautiful Harmony」だそうです。万葉集は、旅人の息子である大伴家持が編纂したといわれています。最近は何事も自己中心的で物騒な世相ですが、令和が意味するように、地球上の多様な人々が互いに助け合いながら安心して生きていくことができる世界の実現を期待したいと思います。その家持が愛したのが大和橋でした。大和橋にはそんな古代の人々の想いが生き続けているように感じます。御所市の酒造会社「油長」で昨年の秋から試作されていた大和橋を使ったジン「橘花（KIKKA）」がいよいよ世に出ました。芳醇な大和橋の香りがいっぱい新感覚の洋酒です。世界にはばたけという意味も込められています。また、大和橋を使った草木染も山の辺の道の拠点として評判になっている「天理市トレイルセンター」などで販売が始まりました。ちょっぴり高級感のある大和橋で染めたストールを首に巻いて街に出かけてみませんか。5月2日（木）には、東京日本橋の奈良県アンテナショップ「奈良まほろば館」で大和橋の紹介講演会と展示即売が開催されました。



大和橋を使ったジン「橘花（KIKKA）」と醸造プラント

（イベントの予定）「大和橋収穫祭」

日時：12月8日（日）午後

場所：大和郡山市三の丸会館

<問合せ：090-4676-6463（城）>

賛助会員募集

奈良県環境県民フォーラムでは賛助会員として活動をご支援いただける企業、団体等を募集しています。当フォーラムの活動をご理解いただき、賛助会員としてご支援下さいますよう、お願い申し上げます。

特典

1. 広報誌「フォーラムだより」等刊行物をお届けします。
2. ホームページに随時氏名（ご希望の方）を掲載いたします。
3. 主催事業（省エネクッキングなど）に優先的にご参加いただけます。



編集・発行：奈良県環境県民フォーラム

事務局：〒630-8501 奈良市登大路町30番地 県環境政策課内

TEL：0742-27-8732 E-mail：kankyo@office.pref.nara.lg.jp